

公益社団法人日本動物病院協会
令和 7 年度定時総会

令和 7 年 6 月 19 日（木曜日）
（14:00～）

公益社団法人日本動物病院協会 事務局
（東京都中央区日本橋本石町 3-2-7 常盤ビル 7 階）

公益社団法人日本動物病院協会
令和 7 年度定時総会 議案 及び 資料

決議事項

第1号議案 令和 6 年度決算について

財産目録.....	1
貸借対照表	2
正味財産増減計算書.....	3
財務諸表に対する注記・附属明細書	6

第 2 号議案 定款の変更について..... 7

第 3 号議案 令和 7 年、8 年度理事及び監事の選任について..... 8

報告事項

1. 令和 6 年度事業報告	9
2. 令和 6 年度監査報告	20

参考資料

1. 令和 7 年度事業計画	21
2. 令和 7 年度収支予算書.....	26

決議事項

第1号議案 令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日)決算について

資料：令和6年度決算書

財産目録 令和7年 3月31日現在

公益社団法人 日本動物病院協会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的	金額	
流動資産	現 金 預 金	手元保管	法人運営の運転資金として		265,411	
		ゆうちょ銀行0一九支店	法人運営の運転資金として		13,064,133	
		みずほ銀行飯田橋支店	法人運営の運転資金として		116,563,069	
		みずほ銀行飯田橋支店	法人運営の運転資金として		70,000,000	
	＜現金・預金計＞				199,892,613	
	未収金	パナホーム(株)他	法人 商標権使用料等		132,000	
		会員等	公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業の参加費等		1,555,440	
		会員等	公2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の売上等		2,860	
		会員等	収益1 収益事業に関する売上等		419,625	
	＜未収金計＞				2,109,925	
商 品	事務局	公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業		80,379		
	事務局	収益1 収益事業カルテ等		793,320		
＜商品計＞				873,699		
前払金	あいおいニッセイ同和損保他 ルミーズ(株) FASAVA	法人 保険料、印刷費等		906,160		
		公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業の通信費等		536,648		
		公2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の会費等		231,839		
		＜前払金計＞		1,674,647		
流動資産合計					204,550,884	
固定資産						
特定資産	CAPP寄金	みずほ銀行飯田橋支店	公2 アニマルセラピー事業に関する寄附金		25,345,619	
			＜CAPP寄金計＞		25,345,619	
	OAシステム保守 費用積立資産	みずほ銀行飯田橋支店	公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業		3,752,024	
			＜OAシステム保守費用積立資産計＞		3,752,024	
	その他固定資産	什器備品	パーテーション、プロジェクター他	公益目的保有財産 62.5%		611,363
				収益事業目的保有財産 5.5%		53,800
				法人運営目的保有財産 32%		313,017
				＜什器備品計＞		978,180
	保証金	事務所	公益目的保有財産 72.6%		5,636,466	
			収益事業目的保有財産 9.5%		735,192	
法人運営目的保有財産 17.9%				1,392,942		
＜保証金計＞			7,764,600			
固定資産合計					37,840,423	
資産合計					242,391,307	
流動負債						
	未払金	大塚商会 郵便事業(株)他	法人 消費税・消耗品・通信費・交通費		2,469,642	
			公1 動物病院および動物医療の充実に関する事業の謝金・交通費・通信費・印刷費・消耗品等		7,758,696	
		アスクル	公2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の通信費・消耗品・雑費等		446,314	
			収益1 収益事業に関する・通信費等		37,210	
			他1 他1事業に関する通信費等		4,875	
			＜未払金計＞		10,716,737	
		未払法人税等	中央都税事務所	収益1 都民税均等割額		70,000
				＜未払法人税計＞		70,000
		前受会費	正会員・準会員・賛助会員	法人 令和7年度会費		25,370,000
				＜前受会費計＞		25,370,000
	前受金	会員 学校法人シモゾノ学園他	公1 動物病院および動物医療の充実に関する事業の参加費等		9,840,600	
			他1 他1事業に関する参加費		1,100,000	
	＜前受金計＞				10,940,600	
	預り金	事務局員・会員	法人 源泉所得税・雇用保険・市民税・会員預り金		936,638	
			＜預り金計＞		936,638	
流動負債合計					48,033,975	
負債合計					48,033,975	
正味財産					194,357,332	

貸借対照表
令和7年3月31日現在 (単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	199,892,613	185,193,433	14,699,180
未収金	2,109,925	1,478,800	631,125
前払金	1,674,647	1,599,489	75,158
商品	873,699	1,028,502	△ 154,803
流動資産合計	204,550,884	189,300,224	15,250,660
2 固定資産			
(1) 特定資産			
CAPP寄金	25,345,619	25,331,793	13,826
OAシステム保守費用積立資産	3,752,024	3,000,003	752,021
特定資産合計	29,097,643	28,331,796	765,847
(2) その他固定資産			
什器備品	978,180	801,543	176,637
保証金	7,764,600	7,764,600	0
その他固定資産合計	8,742,780	8,566,143	176,637
固定資産合計	37,840,423	36,897,939	942,484
資産の部合計	242,391,307	226,198,163	16,193,144
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	10,716,737	7,036,057	3,680,680
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	10,940,600	2,272,600	8,668,000
前受会費	25,370,000	21,512,000	3,858,000
預り金	936,638	1,391,494	△ 454,856
流動負債合計	48,033,975	32,282,151	15,751,824
負債の部合計	48,033,975	32,282,151	15,751,824
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
CAPP寄金	25,345,619	25,331,793	13,826
(うち特定資産への充当額)	(25,345,619)	(25,331,793)	13,826
2 一般正味財産	169,011,713	168,584,219	427,494
正味財産の部合計	194,357,332	193,916,012	441,320
負債及び正味財産合計	242,391,307	226,198,163	16,193,144

貸借対照表 内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益事業	収益事業等	法人会計	合 計	内部取引等消去	合 計
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金			199,892,613	199,892,613		199,892,613
未収金	1,558,300	419,625	132,000	2,109,925		2,109,925
前払金	768,487		906,160	1,674,647		1,674,647
商品	80,379	793,320		873,699		873,699
内部取引(資産)		1,033,554	97,442,750	98,476,304	△ 98,476,304	
流動資産合計	2,407,166	2,246,499	298,373,523	303,027,188	△ 98,476,304	204,550,884
2 固定資産						
(1) 特定資産						
CAPP寄金	25,345,619			25,345,619		25,345,619
OAシステム保守費用積立資産	3,752,024			3,752,024		3,752,024
特定資産合計	29,097,643			29,097,643		29,097,643
(2) その他固定資産						
什器備品	611,363	53,800	313,017	978,180		978,180
保証金	5,636,466	735,192	1,392,942	7,764,600		7,764,600
その他固定資産合計	6,247,829	788,992	1,705,959	8,742,780		8,742,780
固定資産合計	35,345,472	788,992	1,705,959	37,840,423		37,840,423
資産の部合計	37,752,638	3,035,491	300,079,482	340,867,611	△ 98,476,304	242,391,307
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	8,205,010	42,085	2,469,642	10,716,737		10,716,737
未払法人税等		70,000		70,000		70,000
前受金	9,840,600	1,100,000		10,940,600		10,940,600
前受会費			25,370,000	25,370,000		25,370,000
預り金			936,638	936,638		936,638
内部取引(負債)	98,476,304			98,476,304	△ 98,476,304	
流動負債合計	116,521,914	1,212,085	28,776,280	146,510,279	△ 98,476,304	48,033,975
負債の部合計	116,521,914	1,212,085	28,776,280	146,510,279	△ 98,476,304	48,033,975
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
CAPP寄金	25,345,619			25,345,619		25,345,619
指定正味財産合計	25,345,619			25,345,619		25,345,619
(うち特定資産への充当額)	25,345,619			25,345,619		25,345,619
2 一般正味財産	△ 104,114,895	1,823,406	271,303,202	169,011,713		169,011,713
正味財産の部合計	△ 78,769,276	1,823,406	271,303,202	194,357,332		194,357,332
負債及び正味財産合計	37,752,638	3,035,491	300,079,482	340,867,611	△ 98,476,304	242,391,307

正味財産増減計算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,021	3	2,018
受取入会金			
受取入会金(正会員)	665,000	385,000	280,000
受取入会金(その他)	620,000	285,000	335,000
受取会費			
正会員受取会費	63,870,000	65,265,000	△ 1,395,000
その他会員受取会費	2,066,000	2,046,000	20,000
賛助会員受取会費	8,505,000	7,164,000	1,341,000
事業収益			
事業収益	82,072,905	82,494,358	△ 421,453
受取寄付金			
受取寄付金	4,075,083	4,372,270	△ 297,187
	2,557,961	3,286,287	△ 728,326
募金収益			
受取利息	123,050	2,602	120,448
雑収益	2,201,230	2,620,460	△ 419,230
経常収益計	166,758,250	167,920,980	△ 1,162,730
(2) 経常費用			
事業費			
期首棚卸高	1,028,502	1,117,057	△ 88,555
期末棚卸高	△ 873,699	△ 1,028,502	154,803
役員報酬	1,970,000	2,320,000	△ 350,000
給料手当	44,020,184	43,312,350	707,834
法定福利費	7,108,632	7,049,112	59,520
臨時雇賃金	665,000	689,000	△ 24,000
福利厚生費	319,769	195,755	124,014
広告宣伝費	1,070,647	366,588	704,059
接待交際費	20,184	5,683	14,501
旅費交通費	6,858,170	6,131,131	727,039
通信運搬費	9,656,359	9,060,037	596,322
減価償却費	344,294	192,980	151,314
消耗什器備品費		156,267	△ 156,267
消耗品費	1,245,667	938,185	307,482
修繕費	230,765	189,488	41,277
印刷製本費	10,829,145	11,325,932	△ 496,787
光熱水料費	478,394	460,683	17,711
賃借料	15,698,218	14,352,268	1,345,950
保険料	336,288	309,833	26,455
諸謝金	24,274,058	27,139,420	△ 2,865,362
租税公課	4,431,059	4,707,561	△ 276,502
支払寄付金	857,200	844,450	12,750
委託費	11,116,317	8,751,875	2,364,442
為替差損		83,245	△ 83,245
雑費	5,182,409	5,332,492	△ 150,083

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費			
役員報酬	2,580,000	2,410,000	170,000
給料手当	3,695,637	3,636,212	59,425
法定福利費	596,793	591,796	4,997
福利厚生費	19,986	12,235	7,751
広告宣伝費	513,093	342,074	171,019
接待交際費	132,801	46,311	86,490
会議費	29,431	355,978	△ 326,547
旅費交通費	604,541	866,068	△ 261,527
通信運搬費	3,019,786	1,909,344	1,110,442
減価償却費	162,020	90,815	71,205
消耗什器備品費		9,767	△ 9,767
消耗品費	23,225	11,251	11,974
修繕費	29,935	24,580	5,355
印刷製本費	2,657,747	2,774,630	△ 116,883
光熱水料費	104,584	100,713	3,871
賃借料	1,698,019	1,689,777	8,242
保険料	43,812	42,583	1,229
諸謝金	3,655,000	2,741,820	913,180
租税公課	△ 887,259	△ 819,071	△ 68,188
支払寄付金		500,000	△ 500,000
雑費	714,043	1,429,344	△ 715,301
経常費用計	166,260,756	162,769,117	3,491,639
評価損益等調整前当期経常増減額	497,494	5,151,863	△ 4,654,369
当期経常増減額	497,494	5,151,863	△ 4,654,369
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
他会計からの繰入額	919,567	1,982,160	△ 1,062,593
他会計への繰出額	919,567	1,982,160	△ 1,062,593
税引前当期一般正味財産増減額	497,494	5,151,863	△ 4,654,369
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	427,494	5,081,863	△ 4,654,369
一般正味財産期首残高	168,584,219	163,502,356	5,081,863
一般正味財産期末残高	169,011,713	168,584,219	427,494
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金		2,500,000	△ 2,500,000
雑収益			
受取利息	13,826	236	13,590
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	13,826	2,500,236	△ 2,486,410
指定正味財産期首残高	25,331,793	22,831,557	2,500,236
指定正味財産期末残高	25,345,619	25,331,793	13,826
III 正味財産期末残高	194,357,332	193,916,012	441,320

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計			法人	合 計
	公益事業1 動物病院	公益事業2 社会貢献	公益事業共通	小計	収益事業	その他	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益									
特定資産受取利息	2,021			2,021					2,021
受取入会金									
受取入会金(正会員)			332,500	332,500				332,500	665,000
受取入会金(その他)			310,000	310,000				310,000	620,000
受取会費									
正会員受取会費			31,935,000	31,935,000				31,935,000	63,870,000
その他会員受取会費			1,033,000	1,033,000				1,033,000	2,066,000
賛助会員受取会費			4,252,500	4,252,500				4,252,500	8,505,000
事業収益									
事業収益	69,621,405	4,202,000		73,823,405	7,259,500	990,000	8,249,500		82,072,905
受取寄付金									
受取寄付金		4,023,305	51,778	4,075,083					4,075,083
募金収益		2,557,961		2,557,961					2,557,961
雑収益									
受取利息								123,050	123,050
雑収益	776,330	781,090		1,557,420	449,841		449,841	193,969	2,201,230
経常収益計	70,399,756	11,564,356	37,914,778	119,878,890	7,709,341	990,000	8,699,341	38,180,019	166,758,250
(2) 経常費用									
事業費									
期首棚卸高	108,419			108,419	920,083		920,083		1,028,502
期末棚卸高	△ 80,379			△ 80,379	△ 793,320		△ 793,320		△ 873,699
役員報酬	420,000	1,460,000		1,880,000		90,000	90,000		1,970,000
給料手当	24,138,592	18,010,383		42,148,975	1,543,747	327,462	1,871,209		44,020,184
法定福利費	3,898,039	2,908,420		6,806,459	249,293	52,880	302,173		7,108,632
臨時雇賃金	5,000	660,000		665,000					665,000
福利厚生費	183,867	123,911		307,778	7,994	3,997	11,991		319,769
広告宣伝費	165,354	900,034		1,065,388	5,259		5,259		1,070,647
接待交際費	9,384	10,800		20,184					20,184
旅費交通費	5,089,161	1,765,215		6,854,376		3,794	3,794		6,858,170
通信運搬費	6,462,735	2,514,736		8,977,471	650,984	27,904	678,888		9,656,359
減価償却費	260,752	55,695		316,447	22,784	5,063	27,847		344,294
消耗品費	694,461	482,850		1,177,311	61,231	7,125	68,356		1,245,667
修繕費	137,676	73,511		211,187	12,378	7,200	19,578		230,765
印刷製本費	4,736,777	3,182,793		7,919,570	2,907,692	1,883	2,909,575		10,829,145
光熱水料費	323,836	99,359		423,195	47,839	7,360	55,199		478,394
賃借料	8,385,047	6,403,210		14,788,257	771,930	138,031	909,961		15,698,218
保険料	150,661	162,503		313,164	20,041	3,083	23,124		336,288
諸謝金	20,870,496	3,388,562		24,259,058		15,000	15,000		24,274,058
租税公課	4,156,635	△ 346,633		3,810,002	534,016	87,041	621,057		4,431,059
支払寄付金		857,200		857,200					857,200
委託費	11,116,317			11,116,317					11,116,317
雑費	863,731	4,278,678		5,142,409		40,000	40,000		5,182,409
管理費								19,393,194	19,393,194
役員報酬								2,580,000	2,580,000
給料手当								3,695,637	3,695,637
法定福利費								596,793	596,793
福利厚生費								19,986	19,986
広告宣伝費								513,093	513,093
接待交際費								132,801	132,801
会議費								29,431	29,431
旅費交通費								604,541	604,541
通信運搬費								3,019,786	3,019,786
減価償却費								162,020	162,020
消耗品費								23,225	23,225
修繕費								29,935	29,935
印刷製本費								2,657,747	2,657,747
光熱水料費								104,584	104,584
賃借料								1,698,019	1,698,019
保険料								43,812	43,812
諸謝金								3,655,000	3,655,000
租税公課								△ 887,259	△ 887,259
雑費								714,043	714,043
経常費用計	92,096,561	46,991,227	0	139,087,788	6,961,951	817,823	7,779,774	19,393,194	166,260,756
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 21,696,805	△ 35,426,871	37,914,778	△ 19,208,898	747,390	172,177	919,567	18,786,825	497,494
当期経常増減額	△ 21,696,805	△ 35,426,871	37,914,778	△ 19,208,898	747,390	172,177	919,567	18,786,825	497,494
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 21,696,805	△ 35,426,871	37,914,778	△ 19,208,898	747,390	172,177	919,567	18,786,825	497,494
他会計振替額			919,567	919,567	△ 747,390	△ 172,177	△ 919,567		
他会計からの繰入額			919,567	919,567					919,567
他会計への繰出額					747,390	172,177	919,567		919,567
税引前当期一般正味財産増減額	△ 21,696,805	△ 35,426,871	38,834,345	△ 18,289,331				18,786,825	497,494
法人税等					70,000		70,000		70,000
当期一般正味財産増減額	△ 21,696,805	△ 35,426,871	38,834,345	△ 18,289,331	△ 70,000		△ 70,000	18,786,825	427,494
一般正味財産期首残高									168,584,219
一般正味財産期末残高									169,011,713
II 指定正味財産増減の部									
雑収益									
受取利息		13,826		13,826					13,826
当期指定正味財産増減額		13,826		13,826					13,826
指定正味財産期首残高		25,331,793		25,331,793					25,331,793
指定正味財産期末残高		25,345,619		25,345,619					25,345,619
III 正味財産期末残高									194,357,332

【財務諸表に対する注記】

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・先入先出法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・有形固定資産: 定率法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理について
 - ・税込方式を採用している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

・特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである

(単位 : 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
CAPP寄金	25,331,793	13,826	0	25,345,619
OAシステム保守費用積立資産	3,000,003	752,021	0	3,752,024
合 計	28,331,796	765,847	0	29,097,643

3. 特定資産の財源等の内訳

・特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位 : 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
CAPP寄金	25,345,619	(25,315,619)	-	-
OAシステム保守費用積立資産	3,752,024	-	(750,000)	-
合 計	29,097,643	(25,315,619)	(750,000)	

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行なっている)

・固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位 : 円)

固定資産	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	6,867,397	5,889,217	978,180
合 計	6,867,397	5,889,217	978,180

【附属明細書】

- 1. 特定資産の明細 財務諸表の注記に記載しているため省略する。
- 2. 引当金の明細 引当金の計上額はない。

決議事項

第2号議案：定款の変更について

定款の変更について以下の通り提案いたします。

理事定数の改定について

現在、当法人における理事の定数は「10名以内」と定款に定められておりますが、近年、事業の拡大および多様化により、理事一人ひとりの職務負担が増加傾向にあります。こうした状況の中で、法人全体の円滑な運営体制を維持し、また、公益法人として今後の持続的成長を見据えた柔軟なガバナンス体制を構築するためには、理事数の拡充が不可欠と判断いたしました。加えて、今年度より外部理事の選任が必須要件となったことから、理事定数に一定の余裕を設ける必要性が生じました。定数を拡大することで、将来的な事業拡充や人材確保に柔軟に対応できる体制を整備することを目的とし理事定数の増員を提案いたします。

定款施行細則の決定権限の変更について

現在、当協会の定款施行細則の改定は総会の決議をもって行うとされております。一方で多くの公益法人や一般社団法人においては、こうした細則の改廃は理事会での決議が可能とされており柔軟な運営が実現されているため、当協会においても定款施行細則の改廃の権限を総会から理事会に変更することを提案いたします。

変更箇所

現行	変更案
(略)	(略)
第5章 役員等 (設置) 第25条 この法人に、次の役員を置く。 (1)理事 6名以上 <u>10名</u> 以内 (2)監事 2名以内	5章 役員等 (設置) 第25条 この法人に、次の役員を置く。 (1)理事 6名以上 <u>15名</u> 以内 (2)監事 2名以内
(略)	(略)
第11章 補則 (委任) 第56条 この定款の施行に関して必要な事項は、 <u>総会</u> の決議を経て、会長が別に定める。	第11章 補則 (委任) 第56条 この定款の施行に関して必要な事項は、 <u>理事会</u> の決議を経て、会長が別に定める。
(略)	(略)

決議事項

第3号議案 令和7年、8年度理事及び監事の選任について

現在の理事及び監事は令和7年6月19日の総会の終結時をもって任期満了となるため(定款第30条第1項及び第2項)、役員候補者予選規程により選出された候補者・理事13名、監事2名について、候補者ごとに承認をお願いします。

なお、令和7年4月の公益法人法の改定により、外部理事および外部監事の選任が必須となったことを受けて、下記の通り、外部理事および外部監事の候補者を含めております。

理事候補者名と所属・役職等

秋吉 秀保 (大阪府 ネオベッツ VR センター副センター長 獣医師／現理事)
市川陽一郎 (千葉県 いちかわ動物病院 院長 獣医師／現副会長)
上野 弘道 (東京都 日本動物医療センターグループ代表 獣医師／現副会長)
枝村 一弥 (日本大学 教授 獣医師／新任)
大石 太郎 (岡山県 やさか動物病院 院長 獣医師／新任)
菊水 健史 (麻布大学 教授 獣医師／現理事)
千葉 陽子 (東京都 赤坂動物病院 勤務医 獣医師／現理事)
水野 浩茂 (千葉県 ミズノ動物クリニック 院長 獣医師／現専務理事)
宗像俊太郎 (埼玉県 あさか台どうぶつ医療センター院長 獣医師／現会長)
横山 篤司 (長野県 さくら動物病院 院長 獣医師／現理事)
吉内 龍策 (大阪府 南大阪動物医療センター 院長 獣医師／現副会長)
吉田 尚子 (愛知県 家庭動物診療施設 獣徳会 勤務医 獣医師／現理事)

外部理事候補者名と所属・役職等

野崎 大輔 (社会保険労務士法人 日本労働教育総合研究所 代表社員 特定社会保険労務士／新任)

監事候補者名と所属・役職等

西村 亮平 (東京大学 名誉教授 獣医師／現監事)

外部監事候補者名と所属・役職等

秦 東主 (シン・ベル法律事務所所長 弁護士／現監事)

報告事項

1. 令和 6 年度事業報告

令和 6 年度事業報告書
(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和 62 年 11 月 20 日

2. 定款に定める目的と事業

この法人は、動物病院及び動物医療の充実並びに動物病院における家庭動物の生理及び行動に関する調査研究の成果の活用を図ることにより、高齢者及び障害者をはじめとする人が飼養し生活を共にするのに適した健康で性格温順な家庭動物の育成等を推進し、もって人と動物とのふれあい(アニマルセラピー)を通しての人のいきがいの創造と福祉の増進に資することを目的とする。

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。(平成 26 年度定時総会にて変更)

- (1) 動物病院及び動物医療の充実に関する事業
- (2) 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業
- (3) 前各号の事業についての国内・国際交流の促進に関する事業
- (4) 前各号の事業に付帯する事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 事業内容

1) 公益目的事業

- (1) 動物病院および動物医療の充実に関する事業
- (2) 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業

2) 収益事業

動物病院向け印刷物の制作と販売事業

3) その他事業

動物看護師養成校に対する教育支援事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 会員の状況

会員区分	令和 6 年 3 月末日	令和 7 年 3 月末日	増減	備考
正会員				
動物病院会員 A	398 病院	414 病院	16 病院	正会員△2
動物病院会員 B	250 病院	232 病院	△18 病院	
個人正会員	5 名	5 名	0 名	
準会員				
個人獣医師会員	101 名	104 名	3 名	
学会会員	147 名	137 名	△10 名	
シニア会員	1 名	1 名	0 名	
勤務獣医師会員	1690 名	1770 名	80 名	
勤務動物看護職会員	4723 名	4808 名	85 名	
学生会員	22 名	22 名	0 名	
賛助会員				
サポート会員(個人賛助会員)	687 名	708 名	21 名	
施設賛助会員	158 施設	167 施設	9 施設	
法人賛助会員	70 社	81 社	11 社	
名誉会員	2 名	2 名	0 名	

6. 主たる事務所

東京都中央区日本橋本石町三丁目2番7号

7. 役員に関する事項

令和5年6月21日就任

理事(会長) 宗像 俊太郎
理事(副会長) 市川 陽一朗
理事(副会長) 吉内 龍策
理事(副会長) 上野 弘道

理事(専務理事) 水野 浩茂
理事 秋吉 秀保
理事 菊水 健史
理事 千葉 陽子

理事 横山 篤司
理事 吉田 尚子
監事 西村 亮平
監事 秦 東主

8. 許認可に関する事項

- ・平成21年4月27日 公益社団法人として認定された。
- ・平成21年5月19日 特例社団法人の名称変更による公益社団法人設立登記が完了し、5月1日に遡り、公益社団法人日本動物病院福祉協会に移行した。
- ・平成22年6月30日 「認定パピーケアスタッフ」の認定事業が公益目的事業2の動物病院及び動物医療に関わる専門職等の資格付与関連事業に追加することが認定された。
- ・平成26年6月21日の定時総会にて、定款第1条の法人の名称を日本動物病院協会に変更することの他、第4条、第5条第5号、第7条第1項、第8条第4号、第25条第5項、第26条第2項、第28条第3項・4項、第31条第3、第40条第2項をそれぞれ変更することが承認され、内閣府に変更届けを提出。
- ・平成26年12月16日 公益目的事業2の構成事業のうち、認定動物看護師の認定を平成25年度限りで廃止した。また、従来、同事業に関連して実施していた、動物看護師養成校に対する教育については、対象を拡大し、その他事業として実施することが認定された。
- ・平成27年10月16日の臨時総会にて、主たる事務所の移転に関わる定款の条文を変更
新宿区新小川町1番15号池田ビル201号から中央区日本橋本石町三丁目2番7号常盤ビル7階に移転
- ・平成31年2月6日 公益目的事業1から5を、公益目的事業1 動物病院及び動物医療の充実に係る事業、公益目的事業2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の2つに統合することが認定された。

II. 事業の状況

公益目的事業1 動物病院及び動物医療の充実に係る事業

1) 「認定動物病院」の認定と動物病院運営の基盤整備のためのセミナー

(1) 「認定動物病院」の認定資格付与

- ・診療の質や設備、継続教育の受講等について一定の基準を満たし、地域貢献活動に積極的に取り組む動物病院を、書面審査によりJAHA認定動物病院として認定。
- ・令和6年度より新基準による認定を開始した。
- ・令和6年度 新規認定数

スタンダード認定	179 病院
学術認定	72 病院
社会貢献認定	41 病院
ホワイト認定	120 病院

(2) 動物病院運営の基盤整備のためのセミナー(全ての動物病院スタッフ対象)

①記念講演:「社員と組織の可能性を拓くーポーラが挑戦する幸せ経営」

講師: 及川美紀(株式会社POLA 代表取締役社長)

11月2日 JAHA 年次大会プログラムとして実施

②動物病院講座

・新人ステップアップシリーズ

- ・「新人オンボーディング研修(全2回・オンライン)」 講師: 磯部裕子(株式会社ビー・プランニング)
4月3日(水)・10日(水) 受講者数: 個別視聴 25名 団体視聴 12病院(約70名)
- ・「“困った”を“良かった”に変える魔法のセミナー(対面・オンライン)」 講師: 磯部裕子(株式会社ビー・プランニング)
対面開催: 東京会場 8月24日 大阪会場 9月4日 オンライン開催: 9月11日
受講者数: 東京 17名、大阪 15名、オンライン: 個別視聴 5名、団体 7病院(約70名)
- ・「新人を迎える準備セミナー(オンライン)」 講師: 磯部裕子(株式会社ビー・プランニング)
3月5日 受講者数: 13名、オブザーブ参加 2名

・動物病院講座・名古屋(対面開催)

- ・「様々なグリーフケアを話し合おう!」 講師: 阿部美奈子(動物病院グリーフケアアドバイザー)
パネリスト: 岩田 茉里菜(まさき動物病院)、村木美穂(浜松どうぶつ医療センター)、大石太郎(やさか動物病院)

2025 年 1 月 13 日・名古屋 受講者数:30 名、学生・教員オブザーブ参加 9 名

③その他

- ・lon1 コーチング実践講座
 - ・第 5 期(全 6 回) 講師:渡辺幸生(株式会社プログレス) 法人受講:(3 病院)
- ・動物病院と学生をつなぐ交流会、セミナー
 - ・6 月 8・9 日、15・16 日 参加病院数:38 病院
 - ・11 月 25～28 日 参加病院数:29 病院

④「税務コンテンツ」「労務管理コンテンツ」を動画配信

⑤ ホスピタル委員会の開催

12 月 5 日 出席者:理事 3 名、委員 5 名、事務局 2 名

3 月 6 日 出席者:理事 3 名、委員 6 名、事務局 2 名

2) 獣医学に関する継続教育セミナーおよび「認定獣医師」の認定

(1) 獣医学に関する継続教育セミナー(獣医師、獣医学部学生対象)

①国際セミナー

- ・「麻酔モニターをもっと使いこなしてみませんか?～基礎疾患のある動物の麻酔管理～」(オンライン開催)
認定医(内科・外科指定「緊急疾患/麻酔」・総合臨床医)指定
講師:Dr. 久代バンカー 季子(Midwestern University)
講義:5 月 17 日、5 月 18 日 登録数:78 名
- ・「胸部外科 ～知識と実践スキルを網羅的に学ぶ～」(対面開催)
認定医(外科指定「胸部外科」・総合臨床医)指定
講師:Dr. 徳永 暁(JASMINE どうぶつ総合医療センター)
東京会場 9 月 7 日 登録数 46 名、9 月 8 日 登録数 45 名
大阪会場 9 月 14 日 登録数 27 名、9 月 15 日 登録数 27 名
- ・「難治性消化器疾患への対応 ～最新知見と次世代への展望～」(対面開催)
認定医(内科指定「消化器病学」・総合臨床医)指定
講師:Dr. Jan Suchodolski(Texas A&M University)
東京会場 11 月 16 日 登録数:42 名、11 月 17 日 登録数:44 名、11 月 18 日 登録数:41 名
大阪会場 11 月 20 日 登録数:31 名、11 月 21 日 登録数:34 名、11 月 22 日 登録数:33 名
- ・「Dr. Ameet から内視鏡外科手術を学ぶ ～腹腔鏡手術と胸腔鏡手術について～」(オンライン開催)
認定医(外科指定「腹部/軟部外科」・総合臨床医)指定
講師:Dr. Ameet Singh(University of Guelph)
12 月 12 日～1 月 8 日(収録配信)、1 月 8 日(ライブ質疑応答) 登録数:60 名
- ・「困難な腫瘍とどう向き合うか? –臨床現場で役立つ最新の知見–」(オンライン開催)
認定医(内科・外科指定「腫瘍学」・総合臨床医)指定
講師:Dr. 岩木 芳美(University of Missouri)
1 月 20 日～2 月 16 日(収録配信)、2 月 21 日(ライブ質疑応答) 登録数:96 名
- ・「“From Top to Bottom” ～鼻から会陰まで～
短頭種気道閉塞症候群～肝胆系～泌尿器系のよくある手術から最先端の手技、さらにマイクロサージェリーまで盛り沢山の 3 日間」(対面開催)
認定医(外科指定「外科手術の基本/形成外科」・総合臨床医)指定
講師:Dr. Heidi Phillips(University of Illinois)
東京会場 3 月 8 日 登録数:50 名、3 月 9 日 登録数:49 名、3 月 10 日 登録数:52 名
大阪会場 3 月 12 日 登録数:32 名、3 月 13 日 登録数:32 名、3 月 14 日 登録数:30 名

②国際セミナーの DVD 発行、および動画配信

- ・継続教育セミナーDVD の発行
DVD「世界基準の呼吸器外科～上気道を見つめ直す～」 「2024 年循環器駅伝:命のバトンを繋げるためのトリプルセミナー」
「麻酔モニターをもっと使いこなしてみませんか?～基礎疾患のある動物の麻酔管理～」
- ・上記 DVD を動物病院会員 A に無料配布。
- ・セミナーのレクチャースライドを JAHA ウェブサイトにアップロード
- ・国際セミナーの DVD アーカイブ動画配信
(「糖尿病・副腎疾患・ミネラル異常の論理的アプローチと管理」「神経疾患のモヤモヤを解決!」「脳神経外科のスペシャリストに学ぶ 神経疾患の診断と治療」)
- ・特別配信「論文作成の重要性について～受理されるためのポイント」

③学術委員会の開催

9月19日 出席者:理事3名、委員等9名、事務局2名

(2) 認定獣医師(内科・外科・総合臨床医)の認定(認定対象:獣医師)

①獣医師認定医認定試験の実施と認定資格の付与

・令和6年度 JAHA 獣医師認定医認定試験(内科・外科・総合臨床) 8月25日 東京・大阪

受験者数:内科0名 外科3名 総合臨床医55名

令和6年度新規認定者:内科0名 外科3名 総合臨床医44名

②獣医師認定医認定委員会の開催

2月12日 出席者:理事3名、委員3名、事務局3名

3) 動物看護師継続教育セミナー(動物看護師対象)

(1) 動物看護師継続教育セミナー

①愛玩動物看護師対象オンラインセミナー

・「国家資格となった愛玩動物看護師として最低限押さえておくべき歯科疾患の知識」(歯科学)

講師:樋口翔太(歯科医師/獣医師)

10月14日(月・祝) 個人受講:20名 病院団体受講:5病院・43名

・「えっ! 急患! ? その時あなたはどうか動く? 愛玩動物看護師が押さえておくべき救急対応のきほん」(緊急疾患・救急対応)

講師:塗木貴臣(TRVA 動物医療センター院長/日本獣医救急集中治療学会監事)

2月7日(金) 個人受講:23名 病院団体受講:9病院・合計80名

②愛玩動物看護師国家試験対策セミナー2024(e-learning形式)

・第1期(全4回配信) 1月14日~2月16日 講師:木原翼 登録数:17名

・第2期(全4回)1月28日~2月16日 講師:森本健太(ミズノ動物クリニック) 登録数:6名

③株式会社 EDUWARD Press 共催「動物看護トレーニングセンター」

6ヶ月間の実習を伴うセミナー、オンラインでの動画学習と月1回の対面での実習

・第1校目 期間:2024年11月~2025年4月までの6ヶ月間

会場:日本獣医生命科学大学・JAHA 事務局会議室 参加人数:15名

・第2校目 期間:2025年2月~7月までの6ヶ月間

会場:仙台総合ペット専門学校附属仙台ペットケアセンター 参加人数5名

・第3校目 期間:2025年4月~9月までの6ヶ月間

会場:アッシュトリミングスクール(神奈川県) 参加人数:14名

④VN 委員会の開催

・6月12日 出席者:理事3名、委員5名、事務局3名

・12月11日 出席者:理事2名、委員6名、事務局3名

・3月5日 出席者:理事2名、委員7名、事務局3名

(2) 動物病院スタッフのためのシニアケア講座(獣医師・動物看護師 対象)

・動物病院スタッフのためのシニアケア講座・オンライン(全5回)

講師:小澤真希子(日本大学)、皆上大吾(東京農工大学)、宮田拓馬(日本獣医生命科学大学)

徳本一義(有限会社ハーモニー)、小野沢栄里(麻布大学)、小松原大介(ユニ・チャーム株式会社)

11月21日、12月25日、1月22日、2月19日、3月19日

登録数:全5回一括36名、単回受講21名

4) こいぬこねこの教育アドバイザーの養成と認定

(1) こいぬこねこ教育アドバイザー養成講座(全ての動物病院スタッフ対象)

・こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座 ベーシックコースオンライン

講師:村田香織(もみの木動物病院、(株)インクローバー代表)

10月~3月 録画配信 3月12日リアルタイム配信 登録数:100名

・こいぬこねこの教育アドバイザー 実践コース

講師:村田香織(もみの木動物病院、(株)インクローバー代表)6月~11月 (23名)

・こいぬこねこの教育アドバイザー インターンコースオンライン

講師:村田香織(もみの木動物病院、(株)インクローバー代表)1月~12月 (17名)

(2) 「こいぬこねこ教育アドバイザー」の認定

・講座修了者に対し、認定試験を実施し認定資格付与 令和6年度新規認定者:13名

・認定こいぬこねこ教育アドバイザーミーティングオンライン

2月2日 出席者:認定者57名、関係者2名

5) 家庭犬のしつけ方講座および「家庭犬しつけインストラクター」の養成と認定

(1) 家庭犬のしつけ方講座(市民、行政関係者、動物医療関係者等対象)

- ・「家庭犬のしつけ方講座・ベーシックコースオンライン／全5回」

講師: 矢崎潤、板本豊実、近藤悦子

7月14日、7月21日、8月4日、8月11日、8月18日 登録数: 168名

- ・「家庭犬しつけ方講座・インストラクター養成コース」

オンライン:

講義5 4月14日、4月21日 (25名) 講師: 築山清美、羽金道代、山崎千佳

講義6 6月9日、6月16日 (30名) 講師: 矢崎潤

講義1 9月28日、10月5日 (31名) 講師: 水越美奈

講義3 10月26日、11月9日 (34名) 講師: 村田香織、山崎千佳

講義2 11月30日、12月7日 (32名) 講師: 水越美奈

講義4 1月12日、1月19日 (25名) 講師: 矢崎潤

対面:

実技2 5月14～16日 (18名) 講師: 矢崎潤、山崎千佳、羽金道代

実技1 3月24～26日 (19名) 講師: 矢崎潤、山崎千佳、羽金道代

フォローアップワークショップ 10月13日 (11名) 14日 (19名) 講師: 矢崎潤、山崎千佳、羽金道代

※所属表記のない講師はすべて JAHA 認定家庭犬しつけインストラクター

(2) 家庭犬しつけインストラクターの認定

- ・2月14日(筆記試験)、2月15日(面接試験) 2月23日、2月24日(実技試験)

令和6年度新規認定者: 4名

(3) 家庭犬マナーチャレンジ

- ・家庭犬マナーチャレンジの実施

ベーシック編ジャッジ講習会 6月18日 上級編ジャッジ講習会 12月12日

JAHA 認定家庭犬しつけインストラクターの教室において実施 合格: 114組

(4) 養成講座委員会等の開催

- ・養成講座委員会

1月17日 出席者: 委員等8名、理事2名、事務局2名

- ・認定インストラクターミーティング

11月3日 出席者: 認定者22名、事務局1名

公益目的事業2: 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業

1) 市民・動物医療関係者を対象とした学術集会

(1) WJVF(West Japan Veterinary Forum) 第13回大会 (市民、動物医療関係者対象)

日程と会場: 7月27日(土)～28日(日) ホテルニューオータニ大阪

主催: 公益社団法人日本動物病院協会／一般社団法人日本臨床獣医学フォーラム

参加人数: 獣医師(院長・勤務医) 688名、愛玩動物看護師・ACS・トリマー 592名、学生(獣医学生・VNCA 学生) 190名

獣医療関係者登録者数計 1,470名、市民 43名

JAHA プログラム「人とどうぶつの絆-One Well-being」(7月28日午後)

- ・市民公開講座「One Well-being 日本動物病院協会 JAHA での活動を通して～こいぬこねこ教育アドバイザー育成を振り返る～」講師: 村田香織

- ・市民公開講座「ヒューマンアニマルボンド、人類の心と体を支え続けてくれる伴侶動物～60年の歩みと新たな取り組み～」講師: 柴内裕子

- ・「ココアドが教えます！～子犬を迎えたご家族から頼られる愛玩動物看護師になる方法～」講師: 寺島美穂

- ・「愛犬と楽しく暮らし続けるために、パピー期を過ぎてからのご家族に伝えたいこと」講師: 岡田友里香

- ・「動物病院だからこそできるしつけ教室のご提案 ～JAHA 認定家庭犬しつけインストラクターの活動事例」講師: 羽金道代

- ・CAPP 認定犬ふれあいコーナー

(3) 公益社団法人日本動物病院協会 令和5年度年次大会

日程と会場: 11月2日(土)、3日(日・祝) AP 東京八重洲(東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル)

主催: 公益社団法人日本動物病院協会

参加登録人数: 獣医師 146名／VN255名／市民 103名／招待 10名／演者、関係者名 67名／協賛企業 110名
計 696名

プログラム:

・基調講演

「ご家族・地域・イヌの Well-Being を支える獣医師、愛玩動物看護師の役割」講師: 菊水健史

「これからの JAHA が考える One Well-being: 人と動物が一緒にどこにでも行ける社会へ」講師: 宗像俊太郎

・記念講演

「社員と組織の可能性を拓く ―ポーラが挑戦する幸せ経営―」講師: 及川美紀

・獣医師プログラム

「JAHA 流ラウンド 没入体験型症例検討会: この症状を呈する症例の診断、治療はどうやって進めていけば良いのか？」

内科系疾患ファシリテーター: 奥田優 講師・症例提供: 福島建次郎

整形外科疾患ファシリテーター: 枝村一弥 講師・症例提供: 森淳和

「認定医を目指すための症例発表会」

「症例発表スキルアップセミナー」講師: 石田卓夫

・動物看護師プログラム

「ヒト医療現場の看護師さん・臨床検査技師さんから学ぶ」

【ヒトの看護師、いつ・どこで・だれと・どんな仕事を・どんな風にしているの?】講師: 金井望

【人医療現場における臨床検査技師の役割】講師: 小野澤裕也

「えっ! 急患! ? その時あなたはどうか? 愛玩動物看護師が押さえておくべき救急対応のきほん」講師: 塗木貴臣

「動物に優しい動物病院であるために〜診療の中に行動学を取り入れる」講師: 野口ゆづる

「保護犬のリハビリトレーニング〜お散歩の苦手を克服する〜」講師: 山下恵

・ホスピタルプログラム

「JAHA 流 TED」プレゼンター: 小笠原聖悟、旭 あすか、野間厚志、井上舞

「動物病院における認定家庭犬インストラクター活動事例

〜飼い主様向けサービスとしてしつけインストラクターを導入しませんか?」講師: 羽金道代

「最強チームの秘訣ー悩める院長・幹部スタッフのためのセミナー」講師: 豊田陽一

「Well-being を目指した人材育成ーキャリアの視点からー」講師: 岡野顕子

・CAPP プログラム

「『愛されキャラ』に育てよう! 愛犬と最高の関係づくりができるドッグスポーツのススメ」講師: 森山 知加子

「CAPP ボランティア表彰」

「CAPP 活動動物メモリアルスライドショー」

「ドックダンス〜花は咲く〜」講師: 柴内裕子

・CAPP 活動報告

「精神医療センターでの活動」講師: 長谷部美知子

「高齢者施設での活動報告」講師: 大林杏子

「リハビリテーションカレッジ島根での授業報告」講師: 新山 則子

「付添犬ハンドラーからの活動報告」講師: 畔柳 郁子

「子犬と子猫に幸せな未来を! こいぬこねこ教育アドバイザーからの提案」講師: 寺町光成

2) 行政や関連諸団体との協力事業および講師派遣

(1) 各種団体等との共催、協力事業

・NPO 法人子ども支援センターつなぐ 付添犬事業への協力

・一般財団法人クリステル・ヴィ・アンサンブル 対談企画 共催

・日本獣医生命科学大学 連携協力に関する包括協定の締結(継続)

・麻布大学 連携協力に関する包括協定の締結(継続)

・大阪動物愛護フェスティバル 2024 協賛

日程: 第1部 9月21日 第2部 10月27日

・第108回日本獣医麻酔外科学会学術集会 協賛・出展

日程: 6月21日〜23日 会場: 大宮ソニックシティ

・第109回日本獣医麻酔外科学会学術集会 協賛・出展

日程: 12月20日〜22日 会場: 札幌コンベンションセンター

・麻布大学獣医保健看護学科 キャリア支援講義 講師派遣(上野弘道)

(2) その他協力事業等

・公益社団法人日本獣医師会 団体賛助会員を継続

・IAHAIO(人と動物の関係に関する国際組織) フルメンバーを継続

IAHAIO 日本語ウェビナー「人と動物の相互作用の魅力〜日本ならではのウェルビーイングをめざして」

日程:11月14日 協力 講師:木下 美也子、菊水健史、富永佳与子、吉田尚子

- ・日本獣医学生協会(JAVS) 賛助会員を継続
- ・一般社団法人日本動物看護職協会 団体賛助会員を継続
- ・一般社団法人日本動物看護学会 正会員を継続
- ・アジア小動物獣医師連盟(FASAVA)加盟
- ・韓国動物病院協会(KAHA)、大邱市獣医師会(DVMA)との小動物獣医学研究・産業交流促進に関する MOU 協定
- ・NPO 法人 野生動物救護獣医師協会 ヒナを拾わないでキャンペーン協賛
- ・「ペットロスとその先にある光」 KADOKAWA 協力
- ・IVSA Japan スポンサー協力
- ・第42回 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 仙台 1月24～26日 出展
- ・麻布大学・One マルシェ(主催:麻布大学、麻布大学介在動物学研究室) 3月29～30日 出展

(3) 後援(名義使用)

- ・インターペット2024 (主催:一般社団法人ペットフード協会、メサゴ・メッセフランクフルト株式会社)
4月4日～4月7日東京都 / 9月20～22日大阪
- ・介助犬フェスタ2024 (主催:社会福祉法人日本介助犬協会)5月18日 愛知県
- ・第108回日本獣医麻酔外科学会学術集会、愛玩動物看護師対象特別講座 7月16日～WEB配信
- ・動物愛護フェスティバル2024 in 原村 (主催:動物愛護フェスティバル2024)9月21日 長野県
- ・2024 動物感謝デーin Japan “World Veterinary Day” (主催:公益社団法人日本獣医師会)9月21日 東京都
- ・人と動物の共生およびSDGs推進シンポジウム2024 10月27日 神戸
- ・奈良県「いのちの教育」研修会 (主催:奈良県うだ・アニマルパーク、公益社団法人Knots) 奈良県 10月31日
- ・「ペットロス、あなたはどうか考えますか？」(主催:レインボークラブ)12月8日 栃木県
- ・「DVMs メディカルフェスティバル2024」(主催:(株)DVMs)12月15日～オンライン
- ・動物介在プログラム 基礎講習(オンライン)(主催:一般社団法人優良家庭犬普及協会)2月1～2日(オンライン)
- ・「ちよだ猫まつり2025」(主催:ちよだ猫まつり実行委員会)2月15日～16日 東京都
- ・第26回日本獣医内視鏡外科学会学術総会 3月8日～9日 大阪
- ・「令和6年度千葉県獣医師会 獣医学術年次大会」(主催:公益社団法人千葉県獣医師会) 3月16日 千葉県

3) アニマルセラピー(CAPP ボランティア活動)推進のための事業

(1) 社会福祉施設等への訪問活動(CAPP ボランティア活動)

- ・CAPP ボランティア活動
高齢者施設:訪問施設 43箇所 活動回数262回 障害者施設:訪問施設 14箇所 活動回数70回
児童施設:訪問施設 22箇所 活動回数67回 病院その他:訪問施設 20箇所 活動回数186回
延施設訪問回数:585回(23,764回)
延参加獣医師数:415人(30,713人) 延参加ボランティア数:2,414人(175,258人)
延参加動物:犬2,566頭(131,999) 猫108頭(24,431) その他90頭(7,950)
(カッコ内は、活動開始1986年時からの延数)
- ・CAPP ボランティア事務局の運営
- ・CAPP ボランティア活動チームに対する活動経費の支給等
- ・活動経費の支給
定額(チームリーダー1名につき)10,000円+活動回数比例 加算
活動回数比例加算=活動報告書に基づき1回3,000円(埼玉、千葉、東京、神奈川は1,500円)
- ・参加動物の健康診断費用の一部、および医療施設等での活動に必要な動物の「腸内細菌検査」「口腔内細菌検査」費用の支給
健康診断:JAHA 会員と共に活動に参加している動物を対象として診断書提出1回につき1,000円支給
腸内細菌検査:医療機関を訪問する動物と認定パートナーズを対象として実費支給
口腔内細菌検査:小児病棟を訪問するすべての動物を対象として実費支給
- ・現役で活動中の認定パートナーズに対し、予防医学に基づく健康維持費として1頭につき10,000円を支給
- ・活動に必要なグッズ等の制作
- ・現場活動用プロシャツ、Tシャツ等を制作しボランティアに配布

(2) アニマルセラピーに関する知識の普及啓発

- ・CAPP ボランティア活動参加希望者のための初心者講習会
対面にて実施
6月4日 出席者:12名 / 8月20日 出席者:9名 / 10月23日 出席者:11名 12月19日 出席者:9人
1月30日 出席者10人 / 3月11日 出席者:12人

オンラインにて実施

5月21日 出席者:34名 / 7月29日 出席者:27名 / 11月19日 出席者:26名 / 2月25日 出席者:30名

・大学・専門学校等への講師派遣協力

日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科「比較発達心理学実習:AAI実習」

5月17日 講師:千葉陽子、協力:ボランティア5名、犬4頭

6月28日 講師:千葉陽子、協力:ボランティア5名、犬4頭

東洋大学白山キャンパス セラピー犬ふれあい体験とCAPPレクチャー

10月3日 講師:千葉陽子、協力:ボランティア5名、犬4頭

東洋大学赤羽台キャンパス セラピー犬ふれあい体験とCAPPレクチャー

12月5日 講師:千葉陽子、協力:ボランティア4名、犬3頭

東洋大学附属赤羽台図書館 わんわん読書タイム

1月11日 講師:千葉陽子、協力:ボランティア5名、犬4頭

リハビリテーションカレッジ島根 アニマルセラピー講義(全5回)

9月30日 第1回「アニマルセラピーの歴史、基礎理念効果」総論 講師:柴内裕子(オンライン)

9月30日 第2回「アニマルセラピーの歴史、基礎理念効果」各論 講師:三宮裕子、中島千恵(オンライン)

10月25日 第3回「アニマルセラピーを体験してみよう」 講師:千葉陽子

11月13日 第4回「アニマルセラピーに参加できる動物のとレーニング」 講師:新山則子

12月2日 第5回「言語聴覚士としてのAATプログラム発表」 講師:柴内裕子、三宮裕子、中島千恵(オンライン)

・海外文献の要約のニュースレター掲載

(3) ボランティア従事者に対する継続教育

・CAPPチーム勉強会の開催

1月30日東京「リードに頼らない美しいハンドリング&新しいトリック」

講師:岡田清美 出席者13名、犬14頭

2月14日大阪「障害者施設でのCAPP(島田療育センターでの活動)」

講師:石川幸子、湯本悦子 出席者9名、オブザーバー5名(オンライン)

3月1日東京 講師 千葉陽子 出席者24名、犬12頭

(4) アニマルセラピーに適する動物の育成と認定

11月7日東京 受験頭数(合格数):4頭(1頭)

11月28日兵庫 受験頭数(合格数):6頭(5頭)

(5) CAPP募金活動等

・正会員病院を中心にアニマルセラピー募金箱を設置

・募金以外に篤志家からの寄付金

(6) アニマルセラピーに関する調査研究事業

(7) CAPP委員会等の開催

・CAPP委員会

7月23日 出席者:理事2名、委員等8名、事務局1名

12月16日 出席者:理事3名、委員等8名、事務局1名

3月13日 出席者:理事2名、委員等8名、事務局1名

収益事業:動物病院向印刷物の制作と販売

・カルテ、同意書、計算書、証明書等の動物病院向印刷物の販売を継続

その他事業:動物看護師養成校に対する教育支援事業

・動物看護教育支援校ミーティング 1月10日

出席者:専門学校9校13名、理事7名、VN副委員長1名、相談役1名、事務局3名

上記以外の事業:

1) 広報に関わる事業

・ニュースレター発行(No.438~449)

・ホームページの運営

Ⅲ. 総会、理事会に関する事項

1. 総会

- ・令和6年度定時総会 6月20日(水) 公益社団法人日本動物病院協会 事務局(東京都中央区)

決議事項

- 第1号議案 令和5年度決算(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)、貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書、財産目録)承認の件

報告事項

1. 令和5年度事業報告
2. 令和5年度監査報告

出席者: 454名(書面表決書を含む)

2. 理事会

○第1回理事会 5月13日

会場: 公益社団法人日本動物病院協会 事務局(一部 Zoom 参加)

出席者: 理事9名、監事2名、オブザーバー1名(事務局3名)

決議事項:

- 第1号議案: 令和5年度 事業報告案について
- 第2号議案: 令和5年度 決算案について
- 第3号議案: 令和6年度 定時総会の招集事項について
- 第4号議案: 「JAHA 認定医認定規程(内科・外科)」及び「JAHA 認定医認定規程(総合臨床医)」の改訂について

報告事項:

1. 執行役員会報告(担当: 水野専務理事)
2. 入退会報告(令和6年4月1日から4月30日)

○第2回理事会 6月20日

会場: 公益社団法人日本動物病院協会 事務局

出席者: 理事10名、監事2名(事務局3名)

決議事項:

- 第1号議案: 令和6年度～7年度 委員の選
- 第2号議案: 準会員と賛助会員の入会の承認について任について
- 第3号議案: 正会員の入会の承認について

報告事項:

1. JAHA 年次大会協賛・展示報告
2. 宗像会長とクリステル・ヴィ・アンサンブル滝川クリステル氏との対談報告
3. 執行役員会報告 5/13 (担当: 水野専務理事)
4. 委員会等報告
 - 1) VN委員会 6/12 (担当: 市川副会長、横山篤司理事)
 - 2) 年次大会実行委員会 5/17 (担当: 宗像会長、市川副会長、水野専務理事)
 - 3) JAHA 学術雑誌編集委員会 5/24 (担当: 宗像会長、秋吉理事、菊水理事)
5. 会計報告

○第3回理事会 9月26日

会場: 公益社団法人日本動物病院協会 事務局(一部 Zoom 開催)

出席者: 理事10名、監事1名、オブザーバー1名(事務局3名)

決議事項:

- 第1号議案: 定款施行細則の改訂について
- 第2号議案: 国際セミナーにおける理事の参加費について
- 第3号議案: CAPP 委員会 委員の追加選任について
- 第4号議案: 2025年度 WJVF 実行委員会の選任について
- 第5号議案: 準会員と賛助会員の入会の承認について

協議事項

- 第1号議案: コーネル大学への寄付について
- 第2号議案: イオンペット株式会社からの提案について

報告事項:

1. 菊水理事とのミーティング One Well-being に関する件
2. JAHA 年次大会登録状況等

3.執行役員会報告 6/20 7/26 8/30 (担当:宗像会長、市川副会長、上野副会長、吉内副会長、水野専務理事)

4.委員会等報告

- 1)学術委員会 9/19 (担当:宗像会長)
- 2)CAPP 委員会 7/23 (担当:千葉理事、吉田理事)
- 3)WJVF 実行委員会 6/24 9/6 (宗像会長、吉内副会長)
- 4)年次大会実行委員会 7/8 9/18 (宗像会長、市川副会長)
- 5)学術雑誌編集委員会 7/4 (宗像会長)

5.令和6年度 正会員の増減について 入退会報告

6.会計報告

○第4回理事会 12月12日

会場:公益社団法人日本動物病院協会 事務局(一部 Zoom 開催)

出席者:理事9名、監事2名、オブザーバー1名(事務局3名)、代表・副代表ディレクター7名、委員長5名

決議事項:

- 第1号議案:2025-2026年度(令和7-8年度)役員選挙について
- 第2号議案:越谷レイクタウンの保護動物譲渡施設におけるイオンペット株式会社との協業の取り組みについて
- 第3号議案:VN委員会 委員の追加選任について
- 第4号議案:準会員と賛助会員、法人賛助会員(2社)の入会の承認について

協議事項:

- 第1号議案:令和7年度(2025年度)事業計画案(骨子)

報告事項:

1. JAHA 年次大会 2024 報告
2. 2024 IAHAIO×JAHA 日本語版ウェビナー報告(担当:吉田理事、菊水理事)
3. KAHA、大邱市獣医師会(DVMA)との小動物獣医学研究・産業交流促進に関する MOU について
4. One Well-being ハワイ大学主催 獣医学関連セミナー&施設見学ツアー in Hawaii
- 5.執行役員会報告 10/31 11/22(担当:宗像会長、市川副会長、上野副会長、吉内副会長、水野専務理事)
- 6.委員会報告
 - 1)2024年度第1回ホスピタル委員会 12/5(担当:宗像会長、吉内副会長、水野専務理事、村田委員長)
 - 2)2024年度第1回学術委員会 9/19 (担当:宗像会長、秋吉理事、横山理事、小山田委員長)
 - 3)2024年度第5回年次大会実行委員会 10/4 (担当:宗像会長、市川副会長、水野専務理事、横山理事、勝間委員長)
- 7.2024年度第1回JAHAディレクターミーティング 11/3
- 8.2024年度第1回JAHA認定インストラクターミーティング 11/3
- 9.令和6年度(2024年度)正会員入退会者報告(令和6年4月1日から12月の資料作成時点まで)

10.会計報告

○第5回理事会 3月27日

会場:公益社団法人日本動物病院協会 事務局(一部 Zoom 開催)

出席者:理事10名、監事2名(事務局3名)

決議事項:

- 第1号議案:令和7年度事業計画案
- 第2号議案:令和7年度予算案
- 第3号議案:定款の改定 理事の定数の変更について
- 第4号議案:獣医内科認定医・獣医外科認定医 認定規程の改訂について
- 第5号議案:株式会社 SaLaDa の法人賛助会員への入会について

協議事項:

- 第1号議案:ハワイ州と日本における動物検疫の簡素化について

報告事項:

1. FASAVA(Federation of Asian Small Animal Veterinary Associations)入会について報告(担当:宗像会長)
2. 執行役員会 12/12 1/23 2/28
3. 委員会報告
 - 1)認定医認定委員会 2/12(担当:宗像会長、上野副会長、秋吉理事)
 - 2)VN委員会 12/11 3/5(担当:宗像会長、市川副会長)
 - 3)養成講座委員会 1/17(担当:宗像会長、千葉理事)
 - 4)CAPP委員会 12/16(担当:市川副会長、千葉理事、吉田理事)
 - 5)広報委員会 1/24(担当:宗像会長、上野副会長、吉田理事)
 - 6)年次大会実行委員会 12/19、3/7(担当:宗像会長、市川副会長、横山理事)

- 7)WJVF 委員会 12/6(担当:宗像会長、吉内副会長)
- 8)選挙管理委員会 2/26
- 9)推薦委員会 3/6
- 4. JAHA 動物看護教育支援校ミーティング 1/10 (担当:宗像会長、市川副会長、上野副会長、水野専務理事)
- 5. 令和6年度正会員入退会者報告(令和6年4月～令和7年3月)
- 6. 会計報告

○一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第39条に基づく決議(新入会員の入会審査)
4月9日、4月17日、5月30日、6月6日、6月17日、6月26日、7月9日、7月18日、7月29日、8月7日
8月19日、8月24日、9月13日、9月18日、10月3日、10月21日、11月15日、11月28日、12月19日、12月30日
1月29日、2月7日、2月17日、2月21日、2月26日、3月4日、3月18日

○一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第39条に基づく決議(その他)
1月14日 第1号議案 2025年度年次大会実行委員会の選任について
2月4日 第1号議案 FASAVA への加入について
3月6日 第1号議案 役員等賠償責任保険契約について

3. その他の会議(カッコ内は出席者数)

- 1)監査会 5月12日(理事2名、監事2名、事務局2名)
- 2)執行役員会
4月19日(理事5名、事務局3名)、5月13日(理事5名、事務局3名)、6月20日(理事4名、事務局3名)、
7月26日(理事4名、事務局2名)、8月30日(理事5名、事務局3名)、9月26日(理事5名、事務局3名)、
10月31日(理事5名、事務局3名)、11月22日(理事5名、事務局3名)、12月12日(理事5名、事務局3名)、
1月23日(理事5名、事務局3名)、2月28日(理事4名、事務局3名)、3月27日(理事5名、事務局3名)
- 3)ディレクターミーティング
第1回ディレクターミーティング 11月3日 AP 東京八重洲 (理事9名、ディレクター15名、委員7名、事務局2名)
- 4)広報委員会
1月24日(理事4名、委員3名、オブザーブ3名、事務局3名)
3月28日(理事3名、委員3名、オブザーブ2名、事務局3名)
- 5)選挙管理委員会(Zoom) 2月26日(委員4名、事務局2名)
- 6)推薦委員会(メール会議) 3月5日(委員4名)、4月4日(委員4名)

IV. 表彰

- ・CAPP感謝状
末廣 智子、土田 真美、山ノ上 由起子、佐藤 美喜子、東 涼子、
岡本 美代子、川名 理絵、出口 義雄、渡部 知佳子、中田景子

令和6年度事業報告 附属明細書

令和6年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

令和6年度監査報告書

公益社団法人 日本動物病院協会
会 長 宗像 俊太郎

令和7年5月15日

公益社団法人 日本動物病院協会

監 事 西村 亮平 

監 事 秦 東主 

私たちは、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度における会計および業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1)会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2)業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1)収支計算書、貸借対照表および財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認める。
- (2)事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3)理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。
- (4)理事等の努力により正会員の新入会も多くみられる一方、退会者数も一定程度みられるため、会員数の維持・増加の為の継続的努力が必要であると考える。

以上

公益社団法人 日本動物病院協会
令和7年度収支予算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
(損益計算書ベース)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
	公1 動物病院	公2 社会貢献	共通	小計	収1 製作販売	他1 教育支援	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	2,000	0	0	2,000			0		2,000
特定資産受取利息	2,000			2,000					2,000
受取入会金	0	0	602,500	602,500	0	0	0	602,500	1,205,000
入会金 正会員			437,500	437,500			0	437,500	875,000
入会金 その他			165,000	165,000			0	165,000	330,000
受取会費	0	0	38,453,000	38,453,000	0	0	0	38,453,000	76,906,000
正会員会費			32,850,000	32,850,000			0	32,850,000	65,700,000
準会員会費			1,003,000	1,003,000			0	1,003,000	2,006,000
賛助会員会費			4,600,000	4,600,000			0	4,600,000	9,200,000
事業収益	85,304,400	4,416,000	0	89,720,400	6,100,000	1,100,000	7,200,000	0	96,920,400
参加費収入	73,357,400	0		73,357,400		1,100,000	1,100,000		74,457,400
売上	4,315,000	150,000		4,465,000	6,100,000		6,100,000		10,565,000
協賛展示料収入	352,000	4,200,000		4,552,000			0		4,552,000
認定料収入	7,280,000	66,000		7,346,000			0		7,346,000
受取寄付金	0	4,700,000	0	4,700,000	0	0	0	0	4,700,000
寄付金収入	0	1,700,000	0	1,700,000			0		1,700,000
指定正味財産振替額		0		0			0		0
募金箱収入		3,000,000		3,000,000			0		3,000,000
雑収益	624,600	670,000	0	1,294,600	472,000	0	472,000	500,000	2,266,600
雑収入	624,600	670,000		1,294,600	472,000	0	472,000	400,000	2,166,600
受取利息				0			0	100,000	100,000
経常収益計	85,931,000	9,786,000	39,055,500	134,770,500	6,572,000	1,100,000	7,672,000	39,555,500	182,000,000
(2) 経常費用									
事業費	107,033,444	47,906,980	0	154,940,424	5,399,924	789,352	6,189,276	0	161,129,700
給料手当	25,294,118	18,872,549		44,166,667	1,617,647	343,137	1,960,784		46,127,451
役員報酬	630,000	1,810,000		2,440,000		80,000	80,000		2,520,000
臨時雇賃金	30,000	600,000		630,000		0	0		630,000
法定福利費	3,895,293	2,906,373		6,801,666	249,118	52,843	301,961		7,103,627
福利厚生費	162,353	109,412		271,765	7,059	3,529	10,588		282,353
広告宣伝費	0	588,000		588,000	0	0	0		588,000
接待交際費	20,000	0		20,000	0	0	0		20,000
旅費交通費	5,695,634	2,293,000		7,988,634	0	10,000	10,000		7,998,634
通信運搬費	6,554,700	2,367,000		8,921,700	550,000	18,876	568,876		9,490,576
減価償却費	158,430	84,593		243,023	14,244	8,285	22,529		265,552
消耗什器備品費	0	0		0	0	0	0		0
消耗品費	598,060	381,235		979,295	55,176	2,588	57,764		1,037,059
修繕費	105,621	56,395		162,016	9,496	5,523	15,019		177,035
印刷製本費	5,954,396	2,743,023		8,697,419	1,560,000	0	1,560,000		10,257,419
光熱水料費	305,517	93,738		399,255	45,133	6,944	52,077		451,332
賃借料	11,401,300	6,747,614		18,148,914	774,536	139,471	914,007		19,062,921
保険料	163,872	192,608		356,480	20,515	3,156	23,671		380,151
諸謝金	25,067,450	3,506,440		28,573,890		15,000	15,000		28,588,890
租税公課	3,300,000	△ 150,000		3,150,000	497,000	70,000	567,000		3,717,000
支払寄付金	0	900,000		900,000			0		900,000
委託費	8,850,000	0		8,850,000		0	0		8,850,000
雑費	8,846,700	3,805,000		12,651,700	0	30,000	30,000		12,681,700
管理費								20,870,300	20,870,300
給料手当								3,872,549	3,872,549
役員報酬								2,640,000	2,640,000
法定福利費								596,373	596,373
福利厚生費								17,647	17,647
広告宣伝費								2,550,000	2,550,000
接待交際費								100,000	100,000
会議費								20,000	20,000
旅費交通費								940,000	940,000
通信運搬費								1,065,000	1,065,000
減価償却費								34,448	34,448
消耗什器備品費								0	0
消耗品費								12,941	12,941
修繕費								22,965	22,965
印刷製本費								2,830,581	2,830,581
光熱水料費								98,668	98,668
賃借料								1,704,279	1,704,279
保険料								44,849	44,849
諸謝金								4,500,000	4,500,000
租税公課								△ 700,000	△ 700,000
支払寄附金								0	0
雑費								520,000	520,000
経常費用計	107,033,444	47,906,980	0	154,940,424	5,399,924	789,352	6,189,276	20,870,300	182,000,000
当期経常増減額	△ 21,102,444	△ 38,120,980	39,055,500	△ 20,167,924	1,172,076	310,648	1,482,724	18,685,200	0
他会計振替額				1,482,724	△ 1,172,076	△ 310,648	△ 1,482,724		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 21,102,444	△ 38,120,980	39,055,500	△ 18,685,200				18,685,200	0
法人税					0		0		0
当期一般正味財産増減額	△ 21,102,444	△ 38,120,980	39,055,500	△ 18,685,200	0	0	0	18,685,200	0
II 指定正味財産増減の部				0					0
受取寄付金		0		0					0
受取利息		0		0					0
一般正味財産への振替額		0		0					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

参考資料

1.令和7年度事業計画

令和7年度(2025年度)事業計画

令和7年度事業方針:

One Well-being ～人・動物・環境(社会)が相互に影響し合い Well-being な状態であること～

令和7年度は、One Well-being をさらに浸透させ、JAHA を取り巻く皆様との協同により、社会的な課題解決のための事業にも取り組んでまいります。

各事業においては、令和6年度よりスタートした新たな認定病院制度を軸に活性化を図り、会員の皆様からの要望の多いワークショップの開催等も計画しております。

またチーム獣医療の一員である愛玩動物看護師の皆様にも、より積極的に JAHA の事業立案に関与していただける体制を整えます。

広報面では、人と動物の共生に向けた情報、One Well-being に関わる情報を発信すると共に、JAHA および JAHA 会員病院のブランディングを推進いたします。

今期も JAHA 会員の皆様と共に、人と動物が共に幸せに暮らせる社会の実現に取り組み、新たな価値を創造すべく活動してまいります。

公益目的事業1:動物病院および動物医療の充実に関する事業

1)「認定動物病院」の認定と動物病院運営の基盤整備のためのセミナー

(1)認定病院の認定

- ・会員病院からの申請を審査し、診療の質や設備等について一定の基準を満たし、地域貢献活動に積極的に取り組む動物病院を「認定動物病院」として認定

(2)動物病院運営の基盤整備のためのセミナー(全ての動物病院スタッフ対象)

① 記念講演(年次大会プログラム内で実施)

② 動物病院講座

- ・新人ステップアップシリーズ(3回程度実施予定) 講師:磯部裕子先生

1:「新人オンボーディング!研修・全2回(オンライン)4月

2:「テーマ未定」8月前後予定

3:「新人を迎える準備セミナー」2026年2月予定

- ・動物病院講座・地方開催

「シニアクラスを開催してみよう!」福岡会場 予定

③ 1on1 コーチング実践講座(オンライン)(講師:渡邊 幸生 先生)

- ・法人受講 募集継続

④ 動物病院と学生をつなぐ交流会、セミナー

- ・オンライン就職説明会(株式会社 HUMO との共催) 年2回(6月・11月前後)

- ・麻布大学学生対象 認定病院紹介、ワークショップ(麻布大学との協カイベント)(7月予定)

⑤ 労務管理等の情報提供

- ・労務、税務の情報を、正会員動物病院に動画配信

2) 獣医学に関する継続教育セミナーおよび「認定獣医師」の認定

(1) 獣医学に関する継続教育セミナー(獣医師、獣医学部学生対象)

① 国際セミナー(来日講演予定)

- ・「整形外科」*認定病院指定・獣医認定医(総合臨床・外科「整形外科」)指定
Dr. Sun Young Kim (Purdue University) 2025 年 9 月
- ・「軟部外科」*認定病院指定・獣医認定医(総合臨床・外科「腹部/軟部外科」)指定
Dr. Pierre Amsellem (Advanced Animal Care Veterinary Hospital) 来日で打診中

② 国際セミナー(オンライン)

- ・「緊急疾患」*認定病院指定・獣医認定医(総合臨床、内科外科共通「緊急疾患/麻酔」)指定
Dr. 上田 悠 (North Carolina State University) 2025 年 5 月
- ・「不整脈」Dr. Romain Pariaut (Cornell University) 2025 年 7 月
- ・「臨床病理/その他内科」で開催

③ ワークショップ等

- ・第1回 JAHA, WAHA, Life&Tail の共同開催
日程:2025 年 5 月 17, 18 日
講師:Dr. 徳永 暁、Dr. 末松 正弘、Dr. 小山田 和央
内容:外科スキルアップラボ: 耳から気道までの実践的テクニック
- ・第2回 JAHA, WAHA, Life&Tail の共同開催
日程:2025 年 8 月 2, 3 日
- ・国際セミナー「軟部外科」の大阪会場に合わせて開催
メイン講師:Dr. Pierre Amsellem (Advanced Animal Care Veterinary Hospital)
WAHA に空き状況確認中。講師の来日スケジュールと合う場合国際セミナーと合わせて開催。

④ 国際セミナーの DVD 発行、動画配信、および学術雑誌の発行

- ・学術雑誌「One Well-being」を刊行(創刊号:6 月予定)

(2) 「認定獣医師(内科・外科・総合臨床医)」の認定

- ・獣医学を通じて人と動物の幸せに貢献することのできる、高度な専門知識、および広範な一般臨床知識を備えた家庭動物臨床獣医師を認定試験により認定。

- ・認定医(内科・外科・総合臨床医)認定試験:2025 年 8 月 24 日 東京・大阪

- ・認定医を目指すための症例発表会(オンライン) 7 月予定

3) 動物看護師継続教育セミナー

(1) 愛玩動物看護師継続教育セミナー

① 愛玩動物看護師国家試験対策セミナー(e-learning セミナー)

第 1 期～第 3 期(11 月～1 月まで)の全 3 期、各期 4 回、計 12 回
動画配信サービスを利用した e-learning 方式で開催

② 愛玩動物看護師国家資格取得者向け教育セミナー(愛玩動物看護師対象オンラインセミナー)

愛玩動物看護師対象 継続教育セミナー(オンライン) 年 2 科目

- ・「公衆衛生・感染症学」科目

講師:生野佐織先生(日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 講師)

- ・「麻酔学」科目

講師:風間 匠 先生コロラド州立大学米国麻酔疼痛管理科専門医レジデント)

愛玩動物看護師対象 深掘りセミナー(1 テーマを複数回に分けて内容を深掘りするシリーズ)
深掘りシリーズ:「栄養学」
講師:徳本 一義 先生 (有限会社ハーモニー 代表取締役、獣医師)
開催日程:全3回:6月の水曜開催

③ 株式会社 EDUWARD Press 社との共催実習セミナー「動物看護トレーニングセンター」

(2) 動物病院スタッフのためのシニアケア講座(動物看護師、獣医師等の獣医療関係者対象)

- ・シニアケア講座(全5回)
- ・シニアケア講座・フォローアップセミナー

4)「こいぬこねこ教育アドバイザー」の養成と認定

(1) こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座

- (対象:動物病院スタッフ *希望により子犬子猫に関わる他の職種も受け入れ可能)
- ・ベーシックコース オンライン(10月～2026年3月)
 - ・実践コース(6～9月実地)
 - ・インターンコース(2025年1月～12月、オンライン+実地)

(2) こいぬこねこ教育アドバイザーの認定

- ・犬猫の問題行動を予防し、幸せな犬猫とその家族を増やす。
- ・動物病院における犬猫のストレスを減らし、病気の予防や治療を行いやすくする。
上記を目的とし、子犬子猫の適正飼養やしつけについての飼い主教育を行うことのできる人材を、養成講座修了者を対象に、認定試験により認定。
- ・こいぬこねこ教育アドバイザー認定試験:2025年10月20日21日(予定)

5) 家庭犬のしつけ方講座および「家庭犬しつけインストラクター」の養成と認定

(1) 家庭犬のしつけ方講座

- ・ベーシックコース(全5回)(7月～8月・オンライン)
 - 第1回「犬の暮らし方学」矢崎潤先生(3時間)
 - 第2回「犬の飼い主学」板本豊実先生(3時間)
 - 第3回「犬の行動学」近藤悦子先生(3時間)
 - 第4回「犬のトレーニング学」矢崎潤先生(3時間)
 - 第5回「犬のトレーニング学」矢崎潤先生(3時間)

・インストラクター養成コース

講義パート(オンライン開催)

- 4月 講義5(クラスワークの基礎知識)築山清美先生、山崎千佳先生、羽金道代先生
- 6月 講義6(問題対処の基礎知識)矢崎潤先生他
- 9月 講義1(学習理論1)水越美奈先生
- 11月 講義3(子犬に関する基礎知識)村田香織先生、山崎千佳先生
- 12月 講義2(学習理論2)水越美奈先生
- 2026年1月 講義4(ハンドリングの基礎知識)矢崎潤先生他

実技パート(対面式、一部オンライン)

- 5月14-16日 実技2(子犬キャンプ)(広島県動物愛護センター)
- 7月 実技4(ビデオ検討会)オンライン開催
- 10月27-30日 実技3(犬連れキャンプ)(山梨県ドッグリゾートワフ)
- 2026年3月 実技1(成犬キャンプ)(東京)

- ・11月 フォローアップワークショップ(千葉)

(2) 家庭犬しつけインストラクターの認定

- ・飼い主に、ヒューマン・アニマル・ボンドの理念に基づいた適切なしつけ方を指導することができる人材を、上記養成講座修了者を対象に認定試験により認定。
- ・家庭犬しつけインストラクター認定試験:2026年2-3月

(3) 家庭犬マナーチャレンジ

- ・共生のために不可欠なしつけの啓発普及、飼い主と犬のマナー向上等を目的として、「家庭犬マナーチャレンジ(ベーシック編・上級編)」を、認定しつけインストラクターの教室において実施。
- ・認定インストラクターを対象としたジャッジ講習会の実施
ベーシック編:6月(オンライン) 上級編:12月(オンライン)

(4) インストラクターミーティング

- ・認定を受けたインストラクターの継続教育や情報交換、交流などを目的に、年に数度集える機会を設ける。3年に一度は出席を認定インストラクターに義務付けている
- ・インストラクターミーティングの実施
対面・オンライン開催 各1回予定

公益目的事業2:動物病院による地域社会への貢献を推進する事業

1) 市民・動物医療関係者を対象とした学術集会

(1) JAHA 年次大会 2025

日程:2025年11月26日(水)・27日(木)
会場:AP 東京八重洲

(2) WJVF 第15回大会(一般社団法人日本臨床獣医学フォーラムとの共催)

2025年7月26日(土)・27日(日) 会場:ホテルニューオータニ大阪

2) 行政や関連諸団体との協力事業および講師派遣

- ・学会等でのプログラム協力等
- ・講師派遣
- ・人と動物との共生社会実現を目的とした、企業、大学等との協業の取り組み

3) アニマルセラピー(CAPP ボランティア活動)推進のための事業

(1) 社会福祉施設等への訪問活動(CAPP ボランティア活動)

- ・主に会員動物病院を中心として、社会福祉施設等への訪問活動を実施する。
- ・活動チームに対し、活動経費の一部支給、活動動物の健康診断費用の一部補助等を行なう

(2) アニマルセラピーに関する知識の普及啓発

- ・初心者講習会(オンラインまたは対面)
- ・海外文献の要約のニュースレター掲載

(3) ボランティア従事者に対する継続教育

- ・CAPP ボランティア活動のチームリーダー、ボランティアを対象とした継続教育セミナー(オンラインまたは対面)
- ・活動チームの強化を目的としたセミナー(オンラインまたは対面)

(4)アニマルセラピーに適する動物の育成と認定

- ・CAPP 認定パートナーズ認定試験
- ・認定パートナーズに対して、予防医学に基づく健康維持費として、費用の一部補助
- ・認定試験の認定員養成のためのジャッジ講習会開催

(5)アニマルセラピーに関する調査研究事業

収益事業:動物病院向け印刷物の制作と販売

- ・カルテ、同意書、計算書、証明書、お知らせハガキ等

その他事業:

- ・動物看護教育支援事業